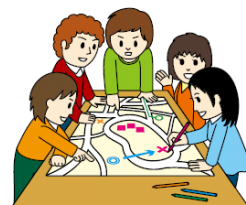


外国の方とともに考える 多文化ぼうさいカフェ in しんじゅく

新宿には約4万人の在留外国人が暮らしており、外国人は大規模災害時に言語の壁のみならず、国籍や宗教などの特殊な事情により、日本人よりも困難に直面することが想定されます。また、新宿は日本でも有数の都市として、人口密集や超高層建物群など、他の地域にはない特性を持っています。新宿においては、そうした特性に配慮した防災対策はかかせません。外国人の方々とともに、新宿の防災について考えてみませんか。

指導経験豊富な講師が、新宿の防災についてわかりやすくお伝えします！！
ワークショップ形式で楽しみながら笑顔で学ぶことができる講習です。



日時	平成29年 ①2月11日(土・祝) どちらも ②2月18日(土) 14:00-16:00 ※①②は同内容です。		
内容	災害についての基本的な情報から外国語版「東京防災」などを利用しての防災の知識を学び、自分たちの地域のハザードマップ作りをワークショップ形式で行います。 ◆災害ってどんなもの?◆新宿ならではのリスクがある◆マイ防災マップを作ってみよう!		
対象	日本人および、外国の方どなたでも ※新宿区生涯学習指導者・支援者バンク登録者およびレガス通訳翻訳・日本語ボランティア登録者と区内在住・在勤の方優先		
会場	新宿コズミックセンター 5階 中研修室 (新宿区大久保3-1-2)	講師	鈴木 光 (減災アトリエ主宰、工学院大学客員研究員)
定員	30名(多数抽選)	参加費	無料
申込み方法	事前申込制 2月3日(金) 必着 ホームページ、Eメール、裏面申込用紙を郵送か窓口提出のいずれかでお申込みください。 ■新宿未来創造財団ホームページ http://www.regasu-shinjuku.or.jp 「多文化交流」		

講師プロフィール: 建設コンサルタントで9年間、環境と防災分野に従事し、主に自治体の地域防災計画の策定や図上訓練支援、企業の事業推進計画策定等の業務に携わる。退職後、フリーランスの減災ファシリテーターとして活動し、2015年5月に減災アトリエを設立。全国各地の自治体職員、地域住民、学校、企業等に、主に地図を使った防災ワークショップ (DIG) や防災講座、講演会、訓練企画等を実施。クリアファイルを使った自分だけの減災マップを楽しみながら自分でつくる「my 減災マップ」を考案し、各地の学校教育現場、自主防災活動等で取り入れられている。
 減災アトリエ HP : <http://www.gensai-atelier.com/>

■ 申込み必要事項

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 電話番号
- ③ 年齢・性別
- ④ 国籍
- ⑤ 郵便番号・住所・メールアドレス
- ⑥ 外国語を話せる方は、その言語レベル(例:英語・日常会話程度)
- ⑦ 新宿区指導者・支援者バンク登録の有無



※hotmail でのお申込みはこちらからの返信メールが受信されないため、ご利用いただけません。
 また、フリーメール(yahoo mail, g-mail 等)は返信が迷惑メールに振り分けられる場合があります。

【問合せ先】

公益財団法人新宿未来創造財団 (レガス新宿) 地域交流課 多文化ぼうさいカフェ担当
 〒169-0072 新宿区大久保 3-1-2 コズミックセンター
 TEL : 03-3232-5121 (平日 9 時~17 時)
 財団ホームページ <http://www.regasu-shinjuku.or.jp/>

参加申込書

希望日時を ○で囲む	① 2 / 1 1		② 2 / 1 8	
ふりがな 氏名 name	性別 sex			
	年齢 age			
電話番号 Tel	国籍 nationality			
住所 adress	〒 ー			
メール e-mail				
対応可能言語 と言語レベル	(例: 英語・日常会話程度)			
新宿区生涯学習指導者・支援者バンク登録または、レガス通訳翻訳・日本語ボランティア登録の有無				
有		・		無